

広島県三原市（国内 17 例目）の高病原性鳥インフルエンザ発生農場に係る
疫学調査チームの現地調査概要（令和 2 年 12 月 7 日実施）

令和 2 年 12 月 7 日に実施した現地調査により、以下のことを確認した。

1 農場の周辺環境

- ① 当該農場は、丘陵地に位置し、付近は雑木林や田畑に囲まれている。
- ② 農場の周辺の地域には複数のため池があり、農場敷地に隣接するいくつかのため池では、調査時にコガモ、カルガモ及びマガモ等 50 羽以上のカモ類が確認された。約 1.4km の距離にあるため池ではコガモ 7 羽、カワウ 7 羽が、約 1.5km の距離にある湖ではコガモ 9 羽、ヒドリガモ 9 羽、カルガモ 2 羽、マガモ 2 羽が確認された。
- ③ 当該農場は公道を介して南北 2 つのエリアに分かれており、北側エリアには開放鶏舎 3 棟、南側エリアにはウィンドレス鶏舎 2 棟があり、農場全体としては計 5 棟の鶏舎がある。発生鶏舎は北側エリアの東側に位置する開放鶏舎であった。発生時には、すべての鶏舎で採卵鶏が飼養されていた。
- ④ 当該農場から約 500m の距離に疫学関連農場が位置していた。

2 通報までの経緯

- ① 管理人によると、発生鶏舎における 1 日あたりの死亡鶏は、11 月以降 0~4 羽程度で推移していた。12 月 3 日に鶏舎全体で 13 羽の死亡鶏が確認され、このうち 8 羽が、鶏舎内の中央列の奥側において、隣接する複数ケージにわたりまとまって認められた。また、同じ場所で 12 月 4 日に 8 羽、12 月 5 日に 12 羽の死亡鶏がそれぞれ確認されたが、首に咬まれた痕がある個体が認められたことから、野生動物による食害を疑ったとのこと。
- ② 12 月 7 日朝、同じエリアで 10 羽の死亡鶏が確認された。同じエリアで死亡鶏が連続して確認されていること、死亡鶏の羽数が朝の時点で多かったこと、当該死亡鶏には咬まれた痕が認められなかったことから、家畜保健衛生所に通報したとのこと。

3 管理人及び従業員

- ① 当該農場では 6 名の従業員のうち主に 4 名が鶏舎の管理に携わっており、管理人によると、毎日、鶏舎において鶏の健康観察を行っているとのこと。
- ② 管理人によると、疫学関連農場の従業員 1 名が鶏舎内で作業を行うこともあるとのこと。
- ③ 管理人によると、従業員が担当する鶏舎は厳密には決まっておらず、その 4 名の従業員がいずれの鶏舎においても作業する可能性があるとのこと。この他の 2 名は死亡鶏と鶏糞の処理や運搬、機械トラブルの対応等に従事しているとのこと。

4 農場の飼養衛生管理

- ① 管理人によると、従業員は農場専用の作業着と長靴を使用しており、鶏舎毎に踏み込み消毒は実施していたが、長靴の交換はしていなかった。また、鶏舎毎の手指消毒は実施しておらず、手袋の交換も行っていなかったとのこと。
- ② 鶏舎横には飼料タンクが設置されているが、当該タンク上部には蓋が設置されており、タンク内への野鳥等の侵入やタンク内の飼料への野鳥の糞等の混入の可能性は低いと考えられた。
- ③ 飼養鶏への給与水は地下水を使用しており、くみ上げ後、給水まで外気への開放部分はなく、野鳥の糞等の混入の可能性は低いと考えられた。
- ④ 発生鶏舎は高床式であり、鶏糞は 1 階部分に蓄積される。鶏糞は農場内で毎日攪拌して堆肥化処理している。
- ⑤ 健康観察時に回収した死亡鶏は、ウィンドレス鶏舎の鶏糞とともに、毎日、自社の別

農場へ搬入して処理している。

- ⑥ 管理人によると、鶏舎ごとにオールイン・オールアウトを行っており、オールアウトのたびに鶏舎内の清掃・消毒を行っているとのこと。
- ⑦ 管理人によると、車両が発生鶏舎のある北側エリアに出入りする際、エリア入口に設置された消毒ゲートにより消毒しているとのこと。
- ⑧ 発生鶏舎の側面は金網（マス目は約4×5cm）とその外側に、ロールカーテンが設置されている。管理人によると、発生時には、ロールカーテンは、日中は一部開放しており、夜間はすべて閉鎖していたとのこと。

5 野鳥・野生動物対策

- ① 発生鶏舎では、側面の金網には一部に破損がみられた。また、金網の外側のロールカーテンは大きく破損している箇所が認められた。
- ② 管理人によると、鶏舎内でネズミ、スズメ及びネコを見かけることがあるとのこと。調査時にも、鶏舎内に入出入りするスズメ、鶏舎内でネズミのものと思われる糞及び農場敷地内でネコが確認された。管理人によると、鶏舎内ではオールアウト時にネズミ対策（殺鼠剤の設置）を行っているとのこと。
- ③ 管理人によると、農場周辺には、イタチ、テン及びキツネが生息しており、過去に、キツネやイタチ等の野生動物によるものと思われる、鶏の食べられた死体がケージ内で見つかることもあったとのこと。